GEKIMIN
元気な民商ニュース

NO，355
発行:北区民主商工会
住所:北区豊島2-13-7
電話3913-6632
FAX3913-6741

商工新聞の読みどころ　▼消費税増税は反対です1面ほか　▼泣き寝入りしない2面
▼全商連共済第２回理事会決定　別刷り　▼なぜ今、米軍グアム移転問題か7面

ホームページ　http://www3.kitanet.ne.jp/~kitamins/index.html　Eメール　kitamins@ma.kitanet.ne.jp

東京商工交流会

4月29日（祝）大田区産業振興会館を会場に、東商連主催の経営交流会が行われました。参加は350名を超え大盛況。北区からは13名が参加。

上原実行委員長の主催あいさつのあと、記念講演。そして東商連三浦事務局長の問題提起と続きました。

講師は駒沢大学の吉田敬一教授。情勢分析・中小業者の方向性、運動としての取組みなど、解りやすく話して下さいました。

あんたが悪い わけじゃない

90年代頃までは、たとえるなら機関車型経済。大企業という機関車が多くの貨車（中小業者）を引っ張って、それぞれに少しずつ利を落として行った。しかし今はロケット型経済なのでは？自分たちの利益追求の為に、役割を終えた業者たちをどんどん切り離してゆく。今までは大企業が図面を持ってきたが、国の規制が変り、海外へ工場を進出させた現在、待っていたのでは仕事は生まれない。確実にいえる事は、現在の経済苦は、多くの場合が個々の努力足らずで生じたものではないはずです。政府が国策として行ってきたことの結果です。

●●●●待ち工場からの脱却 そして活路…

とは言え、嘆いてばかりもいられない。家族も従業員も養わなきゃいけない。「待ち工場」からの脱却のためには、仲間どうしのネットワークも大切。互いの特徴や技を活かし、新しい分野での活路や、小ロットをこなせる中小業者ならではの地域に根付いた商品開発など、とにかく今までとは大きく視点を変えて臨まなくては、先が見えてこないのでは。どの地域も特徴や文化があるはず。住民に望まれている品、大企業では取り組めない品など、製造業の方ならそういった視点で自分の技を見つめなおす必要があるのではないでしょうか。

店舗を持つ小売業の方、24時間市民として担う役割は、実は非常に大きい。衣食住の提供だけでなく、人づくり・子育て・町づくりに多くの役割を果たしているはず。「大阪食い倒れ」この言葉の真は、業者の気概を現すものでした。大阪商人は、儲けたお金で橋を作り、消費者である町の住人に還元してきた。その杭の出費が身上潰すほどの大金という意味で「杭倒れ」。業者として、同じ町の住人として、地域を支える。だから大阪の橋は商人の名や屋号が付けられているんです。そして、そういう気概が地域住民をどうみるかという姿勢に繋がり、どんな商品が望まれているかなどの工夫や発想に繋がってくるのではないでしょうか。

（次回につづく）

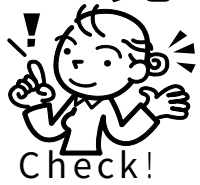
記帳整理学習会

5月12日㈬　民商3階

◇　領収書の整理のしかたが解らない
◇　今期・赤字か黒字か…
◇　複式簿記を習いたい
◇　パソコン記帳をしてみたい
◇　何費になるのかわからない

記帳の悩み、なんでも相談にのっちゃいます。それぞれのお店にあった記帳の仕方も提案。ちょっとの工夫で楽々決算間違いなし！今年もそろそろ半年がたちました…もう少しで次の申告時期が来ちゃいますよ?!　ご参加お待ちしてま～す。

発見



季節を楽しむ 魅惑のバラ

北区の名所のひとつ旧古川庭園。建築物・庭園共に和洋の魅力をもつ。四季折々の表情で、癒しの時を提供してくれます。これから楽しみなのが、なんと言ってもバラ。GWを境につつじが終わりを告げ、バラが見ごろを迎えます。恒例の春のバラフェスティバルは左記日程で開催。期間中は演奏会や、夜間のライトアップなどもあり、お出かけ前に詳細を要チェック。

◆春のバラフェスティバル5月15日（金）～6月24日（日）
http://www.tokyo-park.or.jp/event_search/detail/e_search_dt000508.html

行政指導を求め 関東財務局へ

経営金融相談会・虹の会は、4月27日（月）に当事者と相談員の5名が参加し、関東財務局を訪問。この間のレイクの対応を告発しました。

虹の会では、先の全商連による金融庁交渉の結果を受け、取引履歴開示を拒む貸金業者に対し、帳簿開示請求運動を行っています。

虹の会に相談に訪れているYさん、Sさんは、共に消費者金融レイクから借り入れをしていました。仲間のアドバイスにより、レイクに対し何回にもわたり取引履歴の開示を求めましたが、レイクは帳簿はおろか途中の履歴しか開示しません。そこで金融庁からの回答に基づき、関東財務局へ帳簿不開示に対する行政指導を求める要請を行いました。

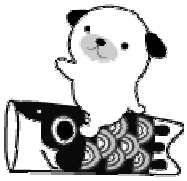
財務局では3名の職員が丁寧に話を聞き、「早速レイクに事実確認をしたうえで、問題があればしかるべき対応をする」と回答しました。（詳しくは虹の会ニュースで）

三井住友ビザも過払い

えっ!?

滝野川支部のHさん（製菓業）は、不況により売上げが伸び悩み、運転資金で使っていた各種カードローンの支払いが困難になってきました。申告相談に民商を訪れたとき、その悩みを事務局に打ち明け、早速、虹の会で対策を立てることになりました。

Hさんは、セントラルファイナンスと三井住友ビザカードから合計180万円の借り入れがありました。取引が昭和時代からと長く、セントラルファイナンスは恐らく過払いになっていると予想されました。



問題は三井住友です。三井住友からの借り入れが110万円あり、この支払いが一番の負担となっていました。三井住友は、一般の消費者金融やクレジットとは異なり、れっきとした銀行です。当然金利も利息制限法を守った契約だろうと思われましたが、念のため取引履歴は取り寄せてみようと開示請求を行いました。すると、驚いたことに、数日後、三井住友から「約70万円の過払い金があるのでお返しします。」との和解書が送られてきました。

更に和解書の取引履歴を確認すると、途中からしか出ておらず、本当の過払い金額を隠して和解しようとしていました。

Hさんは改めて三井住友に対し、全取引履歴の開示請求を行っています。（詳しくは虹の会ニュースで）

「百年に一度」の危機の中の医療・社会保障

日　時　5月13日（水）
午後6：30〜8：30（開場6時）
会　場　北とぴあ　つつじホール
参加費　無料
講　師　二宮厚美さん
主　催　北区社会保障推進協議会

世界的な金融危機は、日本においては小泉構造改革路線の破綻を意味しています。今後日本のあるべき方向をいっしょに考えてみませんか！

消費税廃止各階連絡会 王子駅で宣伝行動

4月24日、消費税廃止北区各界連絡会はJR王子駅で、定例の宣伝・署名行動を行い、民商はじめ4団体から総勢19名が参加しました。

この4月で導入満20年をむかえた消費税。「社会保障のため」といいながら、実質は大企業減税の穴埋めとして使われ、社会保障は改悪の連続だったことを訴え、消費税増税のストップさせましょうと訴えました。

人の流れの激しい駅前でしたが、女子高生が立ち止まり署名をしてくれたり、「本当になんとかしてほしい」と高齢の方が声をかけてきたりと反応がありました。

約1時間の行動で、署名47筆が集まりました。

・・・お知らせ・・・

◆臨時休み
東商連総会開催等のため変更になります。
5月16日（第3）休み
5月24日（第4）開き
御用の方は、事前にお問合せ下さい。

◆虹の会・臨時開催
祝日の都合上、左記日程で開催します。
5月13日（水）昼夜以降、通常通り
昼の部2時〜
夜の部7時〜

◆「百年に一度」の危機の中の医療・社会保障
5月13日（水）18時〜
北とぴあつつじホール
講師　二宮厚美さん

◆前進座観劇
江戸城総攻
左の腕 - 無宿人別帳 -
5月10日〜22日
国立劇場 大劇場
特別料金7200円

◆法律相談
会員向けの無料法律相談会です。事前予約が必要となります。
5月13日（水）
5月27日（水）
いずれも午後2時〜
民商会館内